

1. 事業の位置付け

事務事業名	中心市街地にぎわいアップ事業		
事業担当	経済部 商業観光課		
予算科目	01-070102-100000	事業種類	○ ハード ● ソフト
総合計画の位置付け	05	基本目標5 安全で、みんなが快適に暮らせるまち	
	02	②〈まちの顔〉 活気ある魅力的な中心市街地をつくる	
	01	1 人々が集まり、にぎわいと活気にあふれる街づくりを進める	
根拠法令等			
対象・受益者	TMO、中心街イベント実行委員会等	事業期間	
委託、協働	【委託： <input type="checkbox"/> 3セク・財団 <input type="checkbox"/> 企業 <input type="checkbox"/> NPO <input type="checkbox"/> その他】 【協働： TMO、イベント実行委員会等】		
目的・目標		事業の概要	
中心商店街でイベントを開催することにより人が集まり、中心市街地がにぎわっています。		中心商店街のにぎわいアップのため、ショッピングモールや紅谷町まちかど広場で行うイベントや活性化を進める組織に対して支援します。	

2. 事業の検証

活動指標①	指標名	中心商店街でのイベント開催回数						単位	回
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			67	67	67			
	実績			69					
活動指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
	実績								
成果指標①	指標名	イベント開催による来街者数						単位	人
	説明・算定式	-							
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標			135,000	135,000	135,000			
	実績			131,664					
成果指標②	指標名							単位	
	説明・算定式								
		平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	
	目標								
	実績								
進捗状況	①：予定どおり								
	遅れている理由								
平成19年度の主な取組と成果									
中心商店街の活性化を図るため、TMO機関にTMO運営費と空き店舗を活用し食文化の発信拠点を目指す「手づくり食工房」事業、七夕祈願和歌飾り及びうまいものマップ事業について補助した。また、ショッピングモールや紅谷町まちかど広場で行うイベントへも支援し、中心商店街のにぎわいに寄与した。									
平成19年度の検証結果	A：成果があがった								

事業分析	項目	分析の視点	左記の視点に関する分析・課題の抽出	総合評価
	必要性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ <input checked="" type="checkbox"/> 事業目的の達成状況 <input checked="" type="checkbox"/> 市の関与の必要性 <input type="checkbox"/> その他	中心商店街の活性化を図るために、イベント等の事業を実施する組織への支援は必要である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	有効性	<input type="checkbox"/> 上位施策への貢献 <input checked="" type="checkbox"/> 市民満足度を高める方策 <input checked="" type="checkbox"/> 継続による成果向上の可能性 <input type="checkbox"/> その他	イベント事業を継続し、中心商店街に賑わいと創出を図ることは有効である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 低
	妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 事業の目的、対象、内容 <input checked="" type="checkbox"/> 受益者負担、補助額 <input type="checkbox"/> 業務の執行体制(人員配置、業務分担) <input type="checkbox"/> その他	中心商店街の賑わいと創出を図るために、イベントの実施は妥当である。	<input checked="" type="radio"/> 高 <input type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
	効率性	<input type="checkbox"/> 業務プロセス改善による効率化の方策 <input checked="" type="checkbox"/> コスト削減の可能性 <input checked="" type="checkbox"/> 事業手法(民活の余地、事業形態の検討) <input type="checkbox"/> その他	将来的にTMO独自で事業の収益による事業展開への転換を図るよう指導が必要である。	<input type="radio"/> 高 <input checked="" type="radio"/> 中 <input type="radio"/> 低
今後に向けた課題の分析 総合評価は高いが効率性の部分でTMOへの補助については、将来的にTMO独自で事業の収益による事業展開への転換が図られるよう指導する必要がある。				

3. 年度別事業内容・事業費

(単位：千円)

		平成17年度 決算額	平成18年度 決算額	平成19年度 決算額	平成20年度 予算額	平成21年度 計画額	平成22年度 計画額	平成23年度 計画額
事業内容				各種イベント、活性化組織への支援	各種イベント、活性化組織への支援	各種イベント、活性化組織への支援		
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0	0	0	0
	起債	0	0	0	0	0	0	0
	その他 特財	0	0	0	0	0	0	0
	一般財源	0	0	9,900	11,100	11,400	0	0
事業費 (A)		0	0	9,900	11,100	11,400	0	0
執行率 (%)		0.00	0.00	86.84				
内訳	職員 (人)	0.00	0.00	0.60	0.60	0.60	0.00	0.00
	再任用 (人)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
人件費 (B)		0	0	5,035	5,035	5,035	0	0
フルコスト (A+B)		0	0	14,935	16,135	16,435	0	0

4. 今後の事業展開 (担当課としての提案)

平成21年度の事業の方向性	
<input checked="" type="radio"/> 現状の規模で継続 <input type="radio"/> 拡大して継続 <input type="radio"/> 縮小して継続 <input type="radio"/> 廃止 <input type="radio"/> 休止 <input type="radio"/> 終了 <input type="radio"/> 他事業と統合	
<判断理由> 中心商店街のにぎわいを創出するために、各種イベントを開催する団体に支援をする。	
平成21年度 of 取組方針	
中心商店街のにぎわいアップのため、ショッピングモールや紅谷町まちかど広場で行うイベントや活性化を進める組織に対して支援する。	
課長コメント	来街者と商店との交流を図ることと個店の販売品を周知することを兼ねたイベントを開催することにより、販売アップにつなげることが重要であり、事業を継続していくが、事業の見直しも検討していく。